

大丈夫？使って大丈夫？ 気になります

何年か前に買ったクリームをちびちび使ったり、表面の硬くなったファンデーションを使ったりしてない？ 実は消費期限が過ぎて劣化した化粧品を気づかずに使い続けると、肌のトラブルの原因になるんです！ 化粧品の本当の消費期限や、劣化を防ぐ正しい使い方をアドバイスして、いらぬ化粧品の「捨てる技術」を身につけて。



→直接つけると肌の脂分がはいつってしまうので、コットンなどにとってからつけます。



ボトルは、世界的ジュエリーデザイナーであるアンジェラ・カミングスがデザイン。シャンデュークルパルファム2万円資生堂

香水
perfume

変色したら使っちゃダメ。肌への直付けも厳禁

「早目に使いきるのが理想。アトマイザーに詰め替えるなど、直接肌につけない工夫を。長く使わないで変色した場合は、本来の香りが損なわれているのでオススメしません」（山田さん）。「変色後は、髪の毛先や服の裏地につければ問題なし」（片桐院長）。開封後6か月までOK。



高温などところに放置すると、口紅に水滴が！

口紅
lip stick

溶けたらNG。汗をかいたらにおいで判断を

「一度溶けた口紅は、色や質感が変わることも。高温によって変質し、トラブルになることもあるので、使わないほうがよいでしょう」（山田さん）。「成分中の油分が表面ににじみ出て、水滴状態になる“汗をかいた”口紅。唇は肌が薄く敏感なので、油くさいものを使うとトラブルになる可能性あり。おおいに問題がなければ、ティッシュなどで表面をふき取ってから使用を」（片桐院長）。



「熱を加えると変質しやすいので、溶かしてパレットに入れるのもおすすめてできません」（山田さん）。

マニキュア
manicure

分離したり固まっても薄め液で再生

「爪は死んだ細胞でできているので、古いエナメルを使っても、問題無し。むしろ、除光液のごすりすぎや長時間のつけっぱなし、爪の付け根にまで塗ることのほうがダメージを与えます」（片桐院長）。「濃くなって使いにくい場合は、専用の薄め液を数滴入れ、振り混ぜればまた使用できます」（山田さん）。



↑「爪を1枚塗るたびに筆をビンに戻せば、中身が固まるのを防止できます」（山田さん）。ラメやパールがはいった、クリスタルのようなツヤのエナメル。ピエヌフレッシュユカラナーails RS7211200円資生堂

見て、触って、嗅いで古いものは捨てること

皮膚科医・衣理クリシリン片桐衣理院長



「基本的にメーカーはかなり厳しく期限を設定しているのですが、未開封のものも、期限を1〜2か月過ぎてでもまず大丈夫でしょう。開封したもののについては、未開封のものを目安に、分離・にごり・変色・油浮きの有無をチェック。表面が硬くなったり、異臭がするものも使わないで。化粧品が古くなり、含まれる化学物質が変化してしまったり、接触性アレルギーの原因に。古い化粧品を長く使って肌が炎症を起こした結果、シミになっちゃった患者さんも来院されています。ときには、古い化粧品を捨てる勇氣も必要です！」

※記載した消費期限は保存状態により異なります